

5月

一般

段級

いづくの程ならんと、人にとへば、是より遙右に
見ゆる山際の里を、みのわ笠嶋と云。道祖神
の社、かたみの薄、今に侍ると教ゆ。

〔奥の細道〕
どのあたりだらうと人に聞くと、「ここから遙か右に見える山際の里を、箕輪・笠島といい、藤中将がその
前で下馬しなかつたために落馬して命を落としたという道祖神の社や、西行が藤中将について「枯野の
すすき形見にぞ見る」と詠んだ薄が今も残っているのです」と教えてくれた。



書道総研